

入院診療計画書

病棟：E－3

年 月 日

様

経膣分娩 ver.6.5

特別な栄養管理の必要性: 有・無

推定される入院期間: 5～7 日間



主治医：

担当助産師：

患者様サイン欄：

ご家族サイン欄：

（続柄： ）

	入院(分娩前)	分娩室	分娩後	分娩後1日目	分娩後2日目	分娩後3日目	分娩後4日目以降～退院
達成目標	・分娩に向けて母子の健康を自己管理できる	・母子共に安全安楽に分娩に至ることが出来る	・異常の早期発見が出来る	・育児技術の習得が出来、退院後の育児生活をイメージできる			
安静度 リハビリ 退院	・病棟内を自由に歩くことが出来ます。 破水された場合は病室で安静にさせていただきます。	・分娩台で経過を見ます。	・経過良好であれば、分娩後2時間で病室に戻ります。 ・帰室後6時間はベッド上安静です。 その後、助産師が付き添って歩行します。 歩行が安全であれば、病院内を自由に歩くことが出来ます。		・病棟内を自由に歩くことが出来ます。		→
食事	・妊産婦食が摂れます。	・少量であれば、飲んだり食べたりしてもかまいません。	・病室に戻られてから、飲食していただきます。	・妊産婦食が摂れます。		・夕食にお祝い膳が出来ます。	→
注射・薬剤	・状態により内服薬もしくは点滴があります。 ・入院前から飲んでいた薬がある方は、内容を確認しますのでお渡しください	・点滴を行います。 ・入院前から飲んでいた薬は医師の指示に従ってください。	・分娩経過に問題がなければ、点滴を終了し針を抜きます。	→			→ 
検査	・分娩監視装置を装着します。 ・必要に応じて血液検査を行います。 ・体温、血圧、脈拍を測ります。	→	→	・1日に1回検温にうかがいます。 	・尿検査があります（前日に尿コップをわたします）。朝食前に血液が入らないように採ってください。	・採血の検査がありま 貧血がある場合は薬が出ます。 	→ ・退院日の朝に体温、血圧、脈拍、体重を測ります。
処置	・必要に応じて内診があります。	→		・処置室にて傷の消毒をします。異常がなければ、シャワーの許可が出ます。 			・必要に応じて、エコー診、抜糸を行います。 ・退院診察があります。退院日の退院時間を決めておいてください。（11時から15時） 送迎が必要な場合は申し出てください。
清潔 （シャワー入浴など）	・シャワー浴ができます。 ・破水している時は蒸しタオルで体を拭きます		・帰室前に蒸しタオルで体を拭きます。	・シャワー浴ができます。			→
排泄	・歩いてトイレに行くことができます。	・尿を出すための管を入れて、排尿する場合があります。	・状態により車イス又は歩いてトイレに行くことができます。 ・消毒綿での排泄後の消毒は、感染を防ぐために行います。赤い悪露がなくなるまで続けてください。	→			→
指導計画			・助産師が薬の内容について説明します。 ・助産師が消毒の方法を説明します。 ・助産師が産後のスケジュール、諸注意を説明します。	・月曜・木曜日 13：30より沐浴指導(集団)があります（初産婦、希望者対象）			
				・直接母乳が始まりますので、助産師が授乳について説明します。 ・母児同室が始まります。		→ ・退院指導があります。（初産婦、希望者対象）	・個別で沐浴指導を行います。（初産婦、希望者対象）
赤ちゃんについて			・毎日午前中に体重測定をして、お風呂に入ります。 ・1日目にケイツーシロップを飲みます。 ・入院中、小児科医師の診察があります。 ・入院中、サイトメガロの尿検査、聴力の検査があります。				・赤ちゃんの退院診察があります。 ・先天性代謝異常の検査をします。 ・ケイツーシロップを飲みます。
授乳・乳房ケア				・乳房マッサージの説明があります。		・母乳の搾り方の説明があります。	→
患者様及びご家族への説明	・助産師が入院後の生活、必要物品、検査、分娩全般についての説明をします。 ・安全に出産を迎えられるように準備をしていきます。	・立会い分娩を希望の方には、分娩室への入室前に説明があります。	 ・面会時間：13：00～20：00です。 ・面会の方はナースステーションまでお越し下さい。授乳室使用中はお待ちいただくことがあります。				

注1）病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。

注2）入院期間、表記の日時については入院時での予定です。

注3）指導時間は都合により前後することがありますのでご了承下さい。